

臨床研究「褐色細胞腫診断における血中遊離メタネフリン・ノルメタネフリンの
実臨床に基づいたカットオフ値設定に関する研究」について

国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科では、標題の臨床研究を実施しております。
本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

褐色細胞腫診断における血中遊離メタネフリン・ノルメタネフリンの実臨床に基づいたカット
オフ値設定

② 研究対象者

「2-MET Plasma・ELISA キット「SML」」が保険適用された平成31年1月以降で、褐色細胞腫
診断のために、本体外診断薬を用いて血中遊離メタネフリン・ノルメタネフリンを測定した18
歳以上の患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年3月31日

④ 研究の方法

血中遊離メタネフリン・ノルメタネフリン値および診療記録といった既存の情報は、下記の研
究機関が匿名化して取り扱います。褐色細胞腫群と非褐色細胞腫群で血中遊離メタネフリン・
ノルメタネフリン値を比較し、ROC曲線を描いて最適なカットオフ値を設定します。

⑤ 試料・情報の項目

(試料)

該当しない

(情報)

血中遊離メタネフリン・ノルメタネフリン値や診療記録

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

該当しない

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学医学医療系スポーツ医学 教授 竹越一博

⑧ 研究機関名および研究責任者名

(1) 筑波大学附属病院 (竹越一博)

(2) 公立昭和病院 (高橋克敏)

(3) 横浜労災病院 (齋藤淳)

(4) 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 (田辺晶代)

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

本研究では、褐色細胞腫診断のために過去に取得された情報を用います。各研究機関の研究者が血中遊離メタネフリン・ノルメタネフリン値や診療記録の情報を筑波大学附属病院の竹越一博に報告する時点で、患者さんの氏名や生年月日等の情報を削除します。竹越一博には削除情報等を渡さないため研究対象者の照合はできず、個人情報には当たりません。

⑩ 問い合わせ連絡先

国立国際医療研究センター病院：〒162-8655 東京都新宿区戸山 1-21-1

所属・担当者名：国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科 医長 田辺晶代
03-3202-7181 atanabe@hosp.ncgm.go.jp 平日9～17時